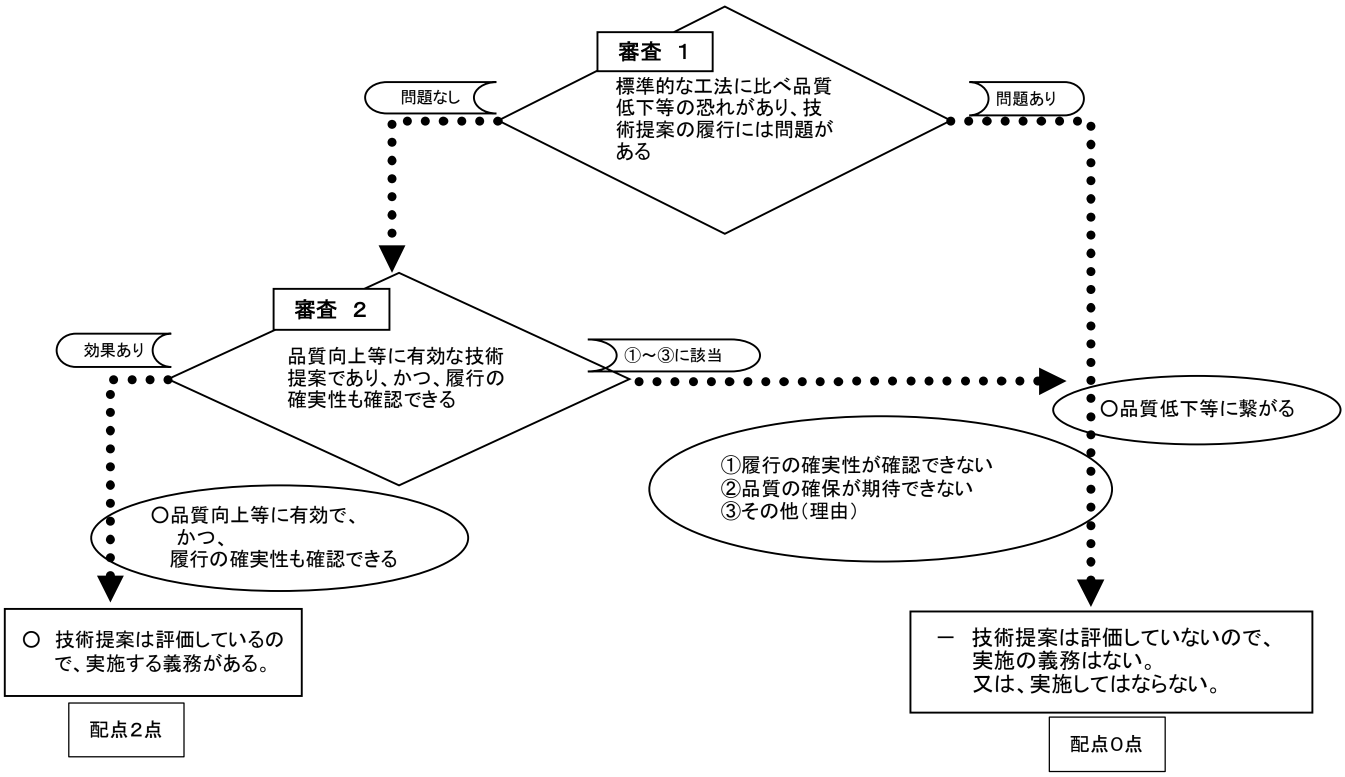
「技術提案の評価の考え方」


審査　1
標準的な工法に比べ品質低下等の恐れがあり、技術提案の履行には問題がある
問題なし
問題あり
審査　2
品質向上等に有効な技術提案であり、かつ、履行の確実性も確認できる
効果あり
①～③に該当
○品質低下等に繋がる
①履行の確実性が確認できない
②品質の確保が期待できない
③その他（理由）
○品質向上等に有効で、
かつ、
履行の確実性も確認できる
○　技術提案は評価しているので、実施する義務がある。
配点２点
－　技術提案は評価していないので、実施の義務はない。
又は、実施してはならない。
配点０点

＜評価区分及び評価内容＞

<table>
<tr><th>評価区分</th><th colspan="2">評　価　内　容</th><th>評価しない提案の考え方</th></tr>
<tr><td>○</td><td colspan="2">＜技術提案は評価するので、実施の義務がある＞
履行の確実性の確認及び品質の確保が期待できる提案</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="4">－</td><td colspan="2">＜技術提案は評価しないので、実施の義務はない＞
＜技術提案は不採用のため実施できないものとする＞
①～③に該当する提案</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">①履行の確実性が確認できない提案</td><td>●現地の状況等により履行の確実性が確認できない提案</td></tr>
<tr><td colspan="2">②品質の確保が期待できない提案</td><td>●仕様書、現地の条件（環境基準等）を逸脱する提案等</td></tr>
<tr><td colspan="2">③その他</td><td>●履行にあたり、受発注者協議（数量、規模、施工位置等）が必要になる提案等
●評価項目の内容が「A及びBの○○を目的としたCとDに関する技術提案を求める」など複数の組合せに対し、一つでも記載がない又は評価しない場合
（例1）
<table>
<tr><th rowspan="2">目的
対象</th><th colspan="2">C</th><th colspan="2">D</th><th rowspan="2">配点</th></tr>
<tr><th>提案</th><th>評価</th><th>提案</th><th>評価</th></tr>
<tr><td>A</td><td>有</td><td>○</td><td>有</td><td>○</td><td rowspan="2">0点</td></tr>
<tr><td>B</td><td>無</td><td></td><td>有</td><td>○</td></tr>
</table>
（例2）
<table>
<tr><th rowspan="2">目的
対象</th><th colspan="2">C</th><th colspan="2">D</th><th rowspan="2">配点</th></tr>
<tr><th>提案</th><th>評価</th><th>提案</th><th>評価</th></tr>
<tr><td>A</td><td>有</td><td>－</td><td>有</td><td>○</td><td rowspan="2">0点</td></tr>
<tr><td>B</td><td>有</td><td>○</td><td>有</td><td>○</td></tr>
</table>
</td></tr>
</table>